

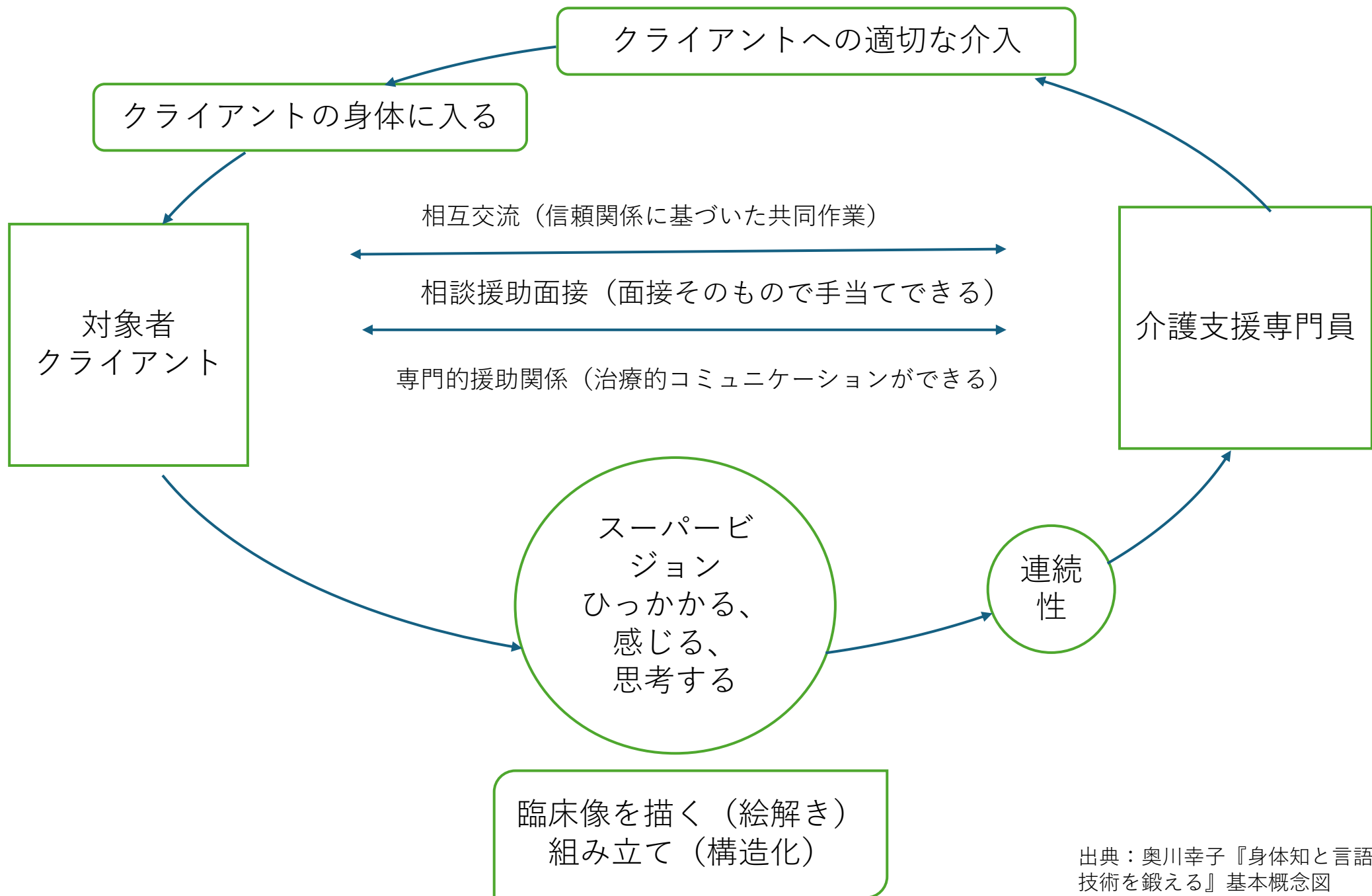
主任介護支援専門員更新研修 グループスーパージョン

社会福祉法人富士福祉会
岩下 周子

スーパーバイザーとして主任介護支援専門員に求められる専門性

主任介護支援専門員更新研修になぜスーパービジョンの演習があるのか
地域の指導者（スーパーバイザー）としての役割

- 援助を深める事例研究の意義と方法
- 実践を「言葉」で表現する力
- 「理論」と「実践」を学ぶ方法としての「事例研究」

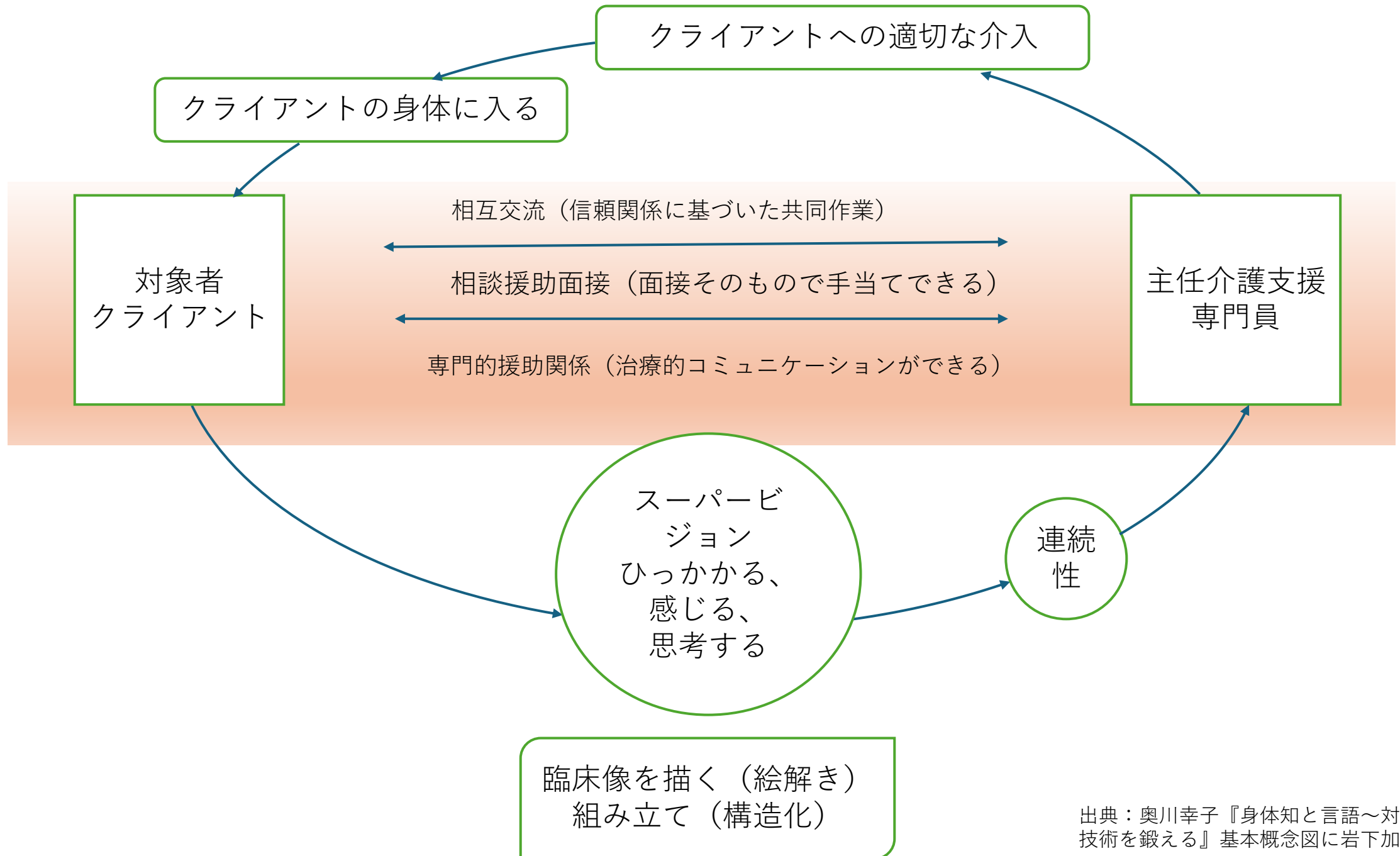


地域で起こること

【困難事例と向き合うとき】

- ・「困難事例として作り上げてしまう」（フィルターがかかる）
- ・「困った」の状態から動けない
- ・ご本人の強みを探す視点がない
- ・事例の読み解きができない

結局、経過を見守るだけ……



主任介護支援専門員としての指導

伝わる指導と伝わらない指導

伝えたいことを「どう伝える」か

- 相手の考え（思考や知識）を知る。
- 伝わる言葉
- 伝わるたとえ
- 根拠

構造的にみること

過去・現在・未来の座標軸で見るということ

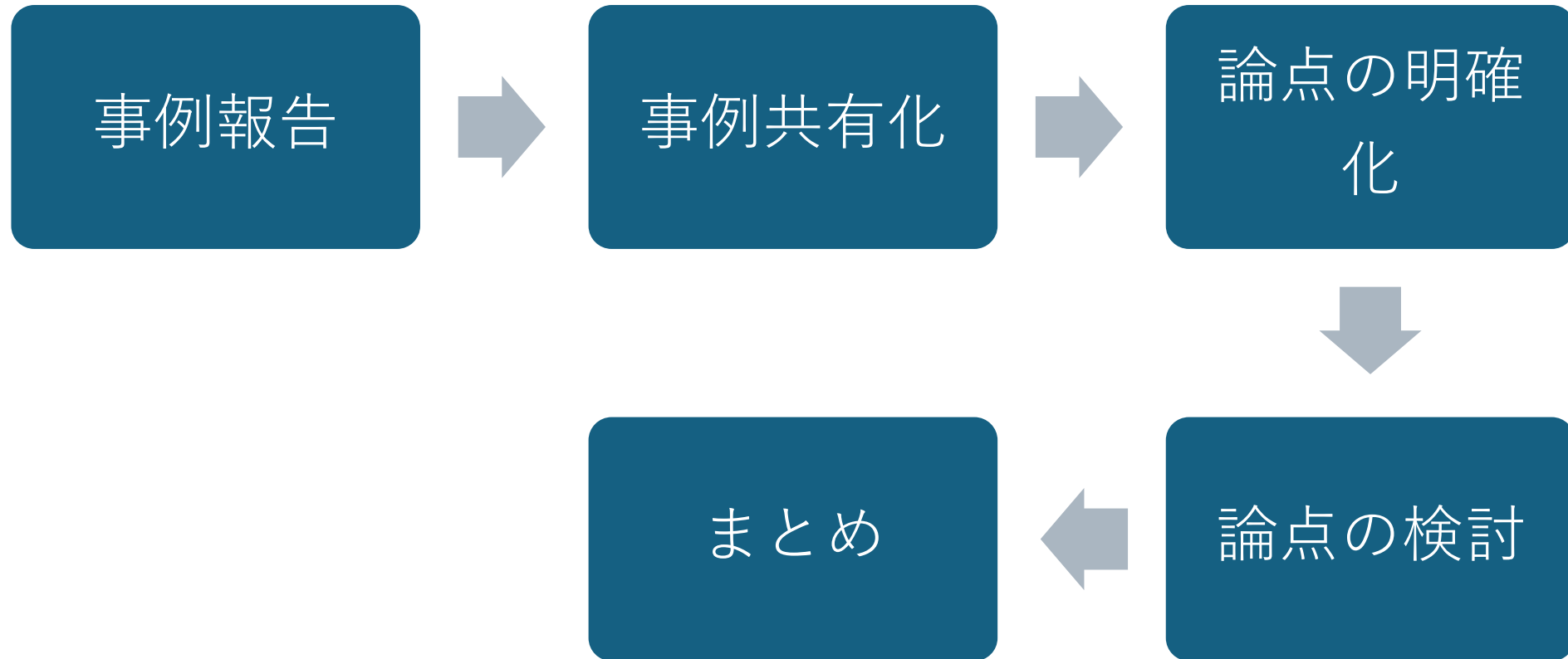
現在の関係（問題）がどの時点から始まっているのか

問題の発生源となった時期は？

どのように対処してきたか

問題の深さ

グループスーパービジョンの流れ



論点の明確化（問題が生じている核たる部分を明らかにしていく）

- ✓問題発生メカニズムを明らかにすること
 - ✓活発なやり取りをとおして「気づき」と「発見」
 - ✓本人の側から問題発生メカニズムを明確化する
-

事例を読み解きながら、介護支援専門員を取り巻く全体をとらえる（2重構造）

経験

基本資格とその
影響

職場環境

役職

抱えている課題

思考傾向

視点

介護支援専門員
自身の生活史

